

一類感染症等集中治療アドバンスワークショップ

主催：厚生労働行政推進調査事業 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「一類感染症等の患者発生時に備えた臨床対応及び行政との連携体制の構築のための研究」 研究責任者 加藤康幸、分担研究者 倭正也

運営：りんくう総合医療センター 院内感染対策室

開催場所：りんくう総合医療センター教育研修棟、感染症センター高度安全病室。
出張開催も可。

理念：エボラ出血熱などのウイルス性出血熱や中東呼吸器症候群などの急性呼吸器疾患に対する集中治療体制および手順を整備する。

主旨：・一類感染症等患者の集中治療を行うための知識と技術を学び、感染曝露予防を考えながらクリティカルな手技を安全に実践することを目的とする。

・指導者の育成

対象：特定感染症指定医療機関、第一種感染症指定医療機関

感染症医、救急集中治療医、ICN、救急集中治療看護師、臨床工学技士などからなるチーム参加

2019年10月31日、11月1日の第1回目の開催(第1回目は2日間のプログラム)以来、本年11月までに合計8回開催し、特定感染症指定医療機関4施設、第一種感染症指定医療機関8施設の参加(複数回参加のご施設あり)。

2024年2月には大阪府、大阪府保健所、関西空港検疫所、大阪府立総合医療センターの方々のオブザーバー参加。

2024年6月2日および9日の開催にはネブラスカ大学医療センター看護師を講師として招聘。大阪府立総合医療センターの方々のチーム参加。

プログラム

時間	内容
8:00	受付開始、会場説明、オリエンテーション
8:05	開会挨拶
8:10	座学：ウイルス性出血熱の総論、感染対策など
8:40	PPE 着用
9:10	実技 1：気道確保、気管挿管、気管支鏡、呼吸器接続など
10:10	休憩
10:20	実技 2：中心静脈穿刺、PICC、透析カテーテル挿入 透析回路組み立て、廃液処理
11:20	休憩
11:30	実技 3 エコーガイド下の胸腔穿刺など
12:30	昼食休憩
13:30	実技 4 シナリオステーション
15:00	PPE 脱衣
15:30	全体のまとめ、講評、質疑応答
16:00	解散



新型コロナウイルス感染症 COVID-19

診療の手引き

3

治療

第1版

2020

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き・第1版

2020年3月17日 第1版発行

令和2年度厚生労働省行政評価局健康政策推進補助金 研究・再発感染症及び予防接種政策推進研究事業
一類感染症の重症患者集中治療のアドバンスワークショップ

加藤康幸 (国際医療福祉大学)、西條政幸 (国立感染症研究所)、橋本浩一 (東北大学)、

後 正也 (りんくう総合医療センター)、藤 亮太 (成田赤十字病院)、志野賢志 (国立国際医療研究センター)、

辻家博樹 (国立国際医療研究センター)、足立裕也 (東京都保健医療公社豊島病院)

©2020厚生労働省

*本手引きは2020年3月6日現在の情報を基に作成しました。今後の進展に応じて、内容に修正が必要となる場合があります。厚生労働省、国立感染症研究所等のホームページから常に最新の情報を得るようにしてください。

1 人工呼吸実施時の注意点

1. 気管挿管手技

急速に呼吸状態が悪化することに留意し、気道管理について幅広い経験をもった手技者（救急専門医、集中治療専門医など）をあらかじめ治療チームに含める。さらに、気管挿管はエアロゾルが発生する手技であることに留意し、フェイスシールドあるいはゴーグル装着に加えて空気感染予防策（N95マスク装着）が必要である。また、エアロゾル感染のリスクを減らすために、前酸化に引き続き、鎮静薬、鎮痛薬および筋弛緩薬をほぼ同時に連続投与し、バッグマスク換気は行わない迅速導入気管挿管（Rapid sequence induction：RSI）が選択され、さらに、直視下での挿管に比べ患者との距離が保て、口腔内を直接のぞき込まずにモニター画面を見て挿管手技が行えるビデオ喉頭鏡が使用できる。

COVID-19 診療の手引きの記載に繋がった。

次なる重症呼吸器感染症のパンデミックに備え、2024年11月2日には下記のECMO
特別コースを開催した。

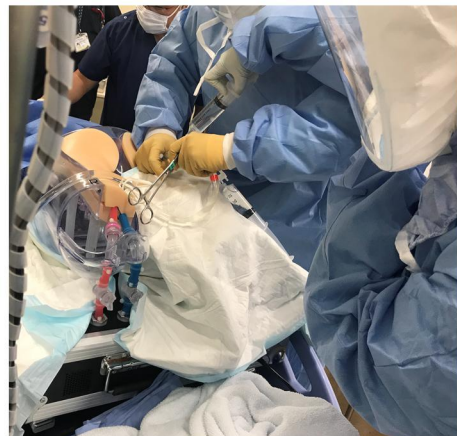
開催場所：りんくう総合医療センター

対象：特定感染症指定医療機関（りんくう、NCGM、成田赤十字病院）

講師：りんくう、NCGM、成田赤十字病院の医師、看護師、臨床工学技士

プログラム 11月2日(土)

時間	内容
10:00	受付開始
10:30	開会挨拶
10:40	PPE着用
11:00	実技1:ECMO血管穿刺手技、回路接続
12:30	昼食休憩
13:20	実技2:回路内圧の理解、回路交換
14:00	実技3:空気混入対処、人工肺プライミング・交換、ポンプ本体異常の対処など
15:00	休憩
15:20	実技4:シナリオステーション
16:00	PPE脱衣
16:30	全体のまとめ、講評、質疑応答
17:00	解散



来年度も一類感染症等集中治療アドバンスワークショップを年2回開催予定